

あなたは安心して暮らすことができず。



子どもたちが安心して生活できるよう、社会全体で見守り、育てていきましょう。

子どもたちからのSOSを見逃さず、受け止め、支援してくれるおとなの存在が

大切です。

SOSのサイン

不自然な傷がある、表情が乏しい、

衣服がいつも汚れている、

家に帰りたがらない、

食事に異様な執着があるなど

虐待に気付いたら

まわりに虐待を受けたと思われる

子どもがいたら、すぐに相談窓口

連絡・相談(通告)しましょう。

